

第 11 回「自然とふれあおう！ わんぱく KIDS」
IN 宇佐美

報 告 書

2010 年 9 月 1 日

ご 挨拶

日頃より、私どもの活動にご理解ご協力ありがとうございます。

本年も「自然とふれあおう！わんぱく KIDS」を無事に開催できました事、ご報告させていただきます。毎年、多くの団体や個人の方々のご支援により開催することができ、心より感謝申し上げます。

このキャンプは、「青少年の健全育成」「ボランティアリーダーの育成」を目的とし、「自分のことは自分でやる。一人でできないことは協力してやる。できる人はできない人を助ける。」理念である「自立と共生」という社会の基本を伝える場です。

例年通り班別行動を基本とし、宇佐美学園を拠点に、磯浜川遊び、干物づくり、裏山探検、木竹工作、生態観察などの体験プログラムを行いました。

残念ながら海でのプログラムにおいて、貝を踏んだと思われる怪我が数名ありました。来年からは、安全確保のためアクアシューズを必須といたします。

また、近年、天候など自然環境の急激な変化を感じるが多くなりました。さらに、子供たちの体力や集中力も変わってきていると感じます。これを機に、プログラムの再検討をし、安全で楽しく、より教育効果の高いものにしていくよう努めてまいります。

本年も過去に参加された児童が、中学生、高校生、大学生となりリーダーとして参加し大変活躍してくれました。また教職を目指す学生リーダーも、教室では学ぶことの出来ない体験で大変勉強になったと言ってくれています。

このキャンプに参加した児童・リーダーの自立心・共助心・創造力醸成の一助となれば幸いです。今後も中央区の子供たちのため、地域教育力の一助となるべく理念「自立型共生社会の実現」に向け活動してまいりますので、ご理解、ご支援よろしくお願い申し上げます。

平成 22 年 8 月 14 日

特定非営利活動法人
フレンドシップキャンプ
理事長 喜 多 隆 正

事業概要

構成団体	主催	特定非営利活動法人 フレンドシップキャンプ
	後援	中央区教育委員会 特定非営利活動法人 東京中央ネット
	協力	中央区立宇佐美学園 たんぼの恵を感じる会 社団法人 小田原青年会議所 酒匂川水系のメダカと生息地を守る会 日本新薬株式会社 小田原総合製剤工場 特定非営利活動法人 宇佐美江戸城石丁場遺跡保存会 あそび心研究所 株式会社 ネオ・コミュニケーションズ
主催団体	理念	「自立型共生社会の実現」
事業名称		第11回「自然とふれあおう！ わんぱく KIDS」IN 宇佐美
事業目的		「青少年の健全育成」 「ボランティアリーダーの育成」
事業概要		リーダー2～3名 3～6年生の男女各1名 計10～11名の班を12班構成。 班別行動を基本とし、海・山・川の豊かな自然環境の中で各プログラムを体験する組織キャンプ。寝室は学年男女別の8室。
開催場所		中央区立宇佐美学園とその周辺地域及び小田原市内
開催日		平成22年8月5日から8月9日 4泊5日
参加児童		中央区在住・在籍の児童3～6年生 計97名
ボランティア人員	大学生・大学院生	24名（文教、帝京大学）
	高校生	2名
	中学生	3名
	地域の方	15名（宇佐美、小田原地域）
	NPO 会員ほか	10名
	宇佐美学園職員	約20名
問い合わせ先		特定非営利活動法人 フレンドシップキャンプ MAIL : kids10@tokyochuo.net TEL : 03-6226-6611
写真 & 報告書 DL		URL : http://www.npo-fc.or.jp トップページ what ' s new! わんぱく KIDS 写真 （9月中旬ごろまでにUP致します。）

主なプログラムのポイント

全体目標 「楽しむ、役割を持つ、協力する」

わんぱく KIDS 3つの約束

1. 「あいさつ、返事をしましょう。」
楽しくすごすには、コミュニケーションが大切。
2. 「時間を守りましょう。」
安全・快適に過ごすには、ルールを守ることが大切。
3. 「生き物は観察が終わったらもとに戻しましょう。」
自然との共生は、理解とやさしさが大切。

食事

手をつける前に自分の食事量を考慮し、同じテーブルのお友達とシェアをし残さないようにする。嫌いなものは目標量を決めて食べる努力をする。

班旗づくり

自分の目標と班の目標を旗に描き発表、期間中の班旗とする。
キャンプでの個人の目標を確認する。
話し合っって班の目標を立てることで、仲間意識を高める。
班の一員となることにより自己意識の醸成を促がす。

ひものづくり

干物や切り身の魚も海川で泳いでいた魚であることの意識付け。
人の食べ物は、他の生き物の命をもらっているという意識付け。
家族をはじめ多くの人たちの労力があって食べ物があることの意識付け。
自然の恵を得て人も生きているという環境意識の高揚。

山・川・海での自然観察

都会で出来ない体験により自然への理解を深める。
自然は、人に恵を与えてくれる反面危険も多く、壊れやすいという気付き。

工作

生活や遊びの道具を作ることで創意工夫し物を作る楽しさの気付き。

全体ゲーム

班で協力すること。別の班の友達との交流促進。

カレーづくりとコンテスト

最後の夕食を班共同で作ることで、すべてのプログラムの集約とする。

5 日間の様子

特定非営利活動法人 フレンドシップキャンプ
井出 薪之介

	1 日目
7:00	スタッフ集合
	集合受付
	バス出発
8:30	トイレ休憩
	小田原到着
	小川生態観察
	昼食 弁当
12:00	小川生態観察
	小田原出発
	学園到着
	入所式・風呂
17:30	夕食 学園食堂
	旗づくり
	自由時間
21:00	消灯
	リーダーミーティング



小田原の小川で遊ぶ子どもたち



みんなで夕食タイム



班ごとに旗をつくります



完成した旗を発表しあいます



5 日間お世話になった
宇佐美学園の方々



夜のリーダーミーティング

	2日目
7:00	起床・ラジオ体操
	朝食 学園食堂
8:30	海岸へ出発
	宇佐美海岸
12:00	昼食 弁当
	宇佐美学園到着
	風呂
	班別行動
17:30	夕食 学園食堂
	宇佐美の歴史・石丁場 講演
	自由時間
21:00	消灯
	リーダーミーティング



ハコメガネで生き物を観察中です



海水浴を楽しむ子どもたち



砂に埋められるリーダー



ケガをした子どもは
帯同する医師が対応します



宇佐美の歴史と明日の
遺跡散策の講演

	3日目
7:00	起床・ラジオ体操
	朝食 学園食堂
8:30	班別行動
	・ 竹細工&工作
	・ 裏山遺跡散策
	・ プール遊び
	昼食 学園食堂
12:00	班別行動
	風呂
17:30	夕食 学園食堂
	風呂
	カレー食材取りゲーム
	自由時間
21:00	消灯
	リーダーミーティング



竹工作 箆や水鉄砲、コップなどを作りました



自分だけのロゴマークをつくりました！



江戸城の石切り遺跡散策



宇佐美学園のプールで水遊び

カレーの食材とりゲームにて
大縄跳びをしています



	4日目	5日目
7:00	起床・ラジオ体操	大掃除
	朝食 学園食堂	朝食 学園食堂
		大掃除
8:30	ひもの作り	自由時間
		退所式
		宇佐美学園出発
	昼食 学園食堂	小田原到着
12:00	班別行動	昼食 弁当
		一夜城公園
	カレー作り開始	小田原出発
		トイレ休憩
	夕食 中庭	到着
	風呂	解散
17:30		
	カレーコンテスト 結果 感想発表会	
	自由時間	
21:00	消灯	
	リーダー ミーティング	



アジのひものづくりに挑戦



カレーもみんなで作りました



感想発表会！



5日間をともにした友だち
リーダーと記念撮影！

協 賛

晴海ライオンズクラブ
伊豆山漁業(株)
(株)セントラルエステート
魚河岸野郎(株)
夕チバナアーツ管理(株)
天麩羅 天音
昭和工機(株)
(株)マウンテン・ワン
(株)シゲマツ
(株)ソニックジャパン
斉藤会計事務所
田坂・永塚法律事務所
斎藤 恵
(株)ロイヤルパークホテル

コールマンジャパン(株)
(株)隅田屋商店
(株)ネオ・コミュニケーションズ
小坂こども元気クリニック
ブレーンステッド(株)
(株)サヨカ
神林印刷(株)
谷中和也税理士事務所
大槻経営労務管理事務所
(株)プラン・ドウ・モトハシ
林 克昌
松井建設(株)
古屋正隆法律事務所
東京空港交通(株)

(順不同 敬称略)